

## 令和 3 年度の実業報告書

[令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 まで]

特定非営利活動法人 大分県砂防ボランティア協会

### 1 事業の成果

当協会は平成 8 年 9 月の発足以来 25 年目を迎え、令和 3 年度も会員諸氏並びに大分県砂防課の協力をいただき、下記の事業に積極的に取り組み、大きな成果を収めることができた。

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### ① 県民に対しての土砂災害に係る防災意識の啓発や広報に関する事業

「土砂災害避難促進アクションプログラム」に参加し、7 市町の自治会において、実効性のある避難行動を確保するための行動計画づくりを実践するとともに、県教育庁と協働し小中高校の授業の一環として防災教育を行う「砂防・防災教育のモデル実践授業」を佐伯市昭和中学校・鶴岡小学校及び杵築中学校において実施した。

「一日砂防教室」として活火山のある別府市の小学児童を対象に、火山噴火の仕組みや土石流対策について動画による説明や砂防堰堤の見学で防災学習を行った。

また、「出前講座」として大分市高江地区自治会や豊後大野市防災士会を対象に、土砂災害に関わる啓発活動を行った。

##### ② 土砂災害防止に対する技術力の向上に関する事業

基礎調査の担当会員を対象にした砂防技術者研修を実施し、区域設定の照査における注意点や統一事項について意見交換を行い、情報共有と技術レベルの向上を図った。

##### ③ 土砂災害の情報提供及び二次災害防止の調査の支援に関する事業

8 月 11 日の前線に伴う大雨により九州西部の佐賀県や長崎県では多くの土砂災害が発生したが、本県においては甚大な被害は発生せず、予定していた緊急土砂災害点検等は行わなかった。

#### (2) 特定非営利活動に係る収益事業

##### ① 砂防事業等に関する調査業務の受託事業

昨年度に引き続き「区域設定確認補助業務」を受託し、県下 12 土木事務所で実施する基礎調査について、設定協議会の場において区域設定の手法をアドバイスするとともに照査確認補助業務を行った。

当該事業により、大分県が進めている土砂災害の発生の恐れのある箇所調査及び「土砂災害警戒区域等」の指定に寄与することができた。

2 事業計画に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額(単位:千円)
①. 県民に対しての土砂災害に係る防災意識の啓発や広報に関する事業	<p>「土砂災害避難促進アクションプログラム」 実効性のある避難行動を確保するため、防災学習と土砂災害ハザードマップの再点検、まち歩き、地区タイムラインの作成、避難訓練の実施までの避難行動計画づくりの支援を行った。</p>	<p>(A) 7月6日～3月23日の間に23回開催 (B) 九重町野矢地区、外6地区 (C) 延べ 75人</p>	<p>(D) 九重町野矢地区、外6地区の住民 (E) 505人</p>	
	<p>「砂防・防災教育のモデル実践授業」 県教育庁と協働し、小中高校の授業の一環として防災教育を行った。</p>	<p>(A) 6月25日～3月10日開催 (B) 佐伯市立昭和中学校・鶴岡小学校、杵築市立杵築中学校 (C) 6人</p>	<p>(D) 中学2年生 小学4年生 (E) 児童・生徒 186人</p>	
	<p>「一日砂防教室」 小学校中学年を対象に動画や模型による室内学習及び砂防堰堤の現場見学を行うことで、火山砂防についての学習の場を提供した。 「出前講座」 ～土砂災害に関わる説明 各種団体の防災行事の一環として、土砂災害防止の啓発等を行うもので、地区の自治会役員及び防災士会の要請に応じて啓発活動を行った</p>	<p>(A) 11月19日開催 (B) 別府市立鶴見小学校、境川砂防堰堤の現場 (C) 8人  (A) 11月7日及び3月16日開催 (B) 大分市高江地区及び豊後大野市防災士会 (C) 延べ 3人</p>	<p>(D) 小学3年生 (E) 児童68人  (D) 大分市高江地区自治会役員及び豊後大野市防災士会 (E) 40人</p>	

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費 の金額(単 位:千円)
②. 土砂災害防止 に対する技術 力の向上に関 する事業	・「砂防技術者研修」  基礎調査の担当会員を対象 に区域設定の照査における 注意点や統一事項について 意見交換を行い、情報共有と 技術レベルの向上を図った。	(A) 3月16日開催  (B) 大分スポーツ 公園会議室  (C) 25人	(D) 砂防ボラ ンティア  (E) 25人	8
③. 土砂災害の情 報提供及び二次 災害防止の調査 の支援に関する 事業	・「土砂災害緊急点検」  点検等の対応は今年度無し	(A) 無し  (B) 無し  (C) 無し	(D) 無し  (E) 無し	0
特定非営利活動 に係る事業 計				2, 164



(2) 特定非営利活動に係る収益事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の 金額 (単 位: 千円)
1. 砂防事業等に関する調査業務の受託事業	<p>「区域設定確認補助業務」</p> <p>土砂災害防止法に基づく土砂災害の発生の恐れのある箇所の基礎調査に伴う設定業務(本庁砂防課及び各土木事務所が発注した31業務)において、設定協議会に参加するとともに照査確認を補助した。</p>	<p>(A) 令和3年4月～令和4年3月</p> <p>(B) 大分県庁新館会議室等</p> <p>(C) 延べ 215人</p>	3,037
特定非営利活動に係る収益事業計			3,037

(備考)

1. (1)には特定非営利活動に係る事業、(2)には特定非営利活動に係る収益事業について記載した



(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告」)

### 令和3年度活動計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 大分県砂防ボランティア協会

(単位：円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
I 経常収益			
1 受取会費	82,000	0	82,000
2 受取補助金	280,000	0	280,000
3 委託料	2,300,100	4,928,000	7,228,100
4 雑収入	7	56	63
経常収益計	2,662,107	4,928,056	7,590,163
II 経常費用			
1 事業費			
報償費	672,000	2,456,000	3,128,000
減価償却費	65,448	0	65,448
消耗品費	896,500	91,048	987,548
旅費交通費	18,000	83,060	101,060
印刷製本費	374,000	0	374,000
手数料	1,540	77,220	78,760
租税公課	1,200	330,600	331,800
雑費	136,030	0	136,030
事業費計	2,164,718	3,037,928	5,202,646
2 管理費			
賃借料	46,000	0	46,000
消耗品費	295,670	0	295,670
旅費交通費	0	0	0
会議費	2,340	0	2,340
印刷製本費	0	0	0
手数料	770	0	770
租税公課	600	0	600
保険料	19,500	0	19,500
通信運搬費	33,026	0	33,026
食糧費	5,280	0	5,280
雑費	10,000	0	10,000
管理費計	413,186	0	413,186
経常費用計	2,577,904	3,037,928	5,615,832
当期経常増減額	84,203	1,890,128	1,974,331
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替	1,182,326	△ 1,182,326	0
税引前当期正味財産増減額	1,266,529	707,802	1,974,331
法人税、住民税及び事業税	0	482,500	482,500
当期正味財産増減額	1,266,529	225,302	1,491,831
前期繰越正味財産額	879,279	5,955,496	6,834,775
次期繰越正味財産額	2,145,808	6,180,798	8,326,606

(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告」)

令和3年度 貸借対照表

令和 4年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 大分県砂防ボランティア協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,542,991		
売掛金	5,728,100		
流動資産合計		12,271,091	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
工具器具備品	98,175		
有形固定資産計	98,175		
固定資産合計		98,175	
資産合計			12,369,266
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,229,060		
未払法人税等	485,200		
未払消費税等	328,400		
流動負債合計		4,042,660	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			4,042,660
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,834,775	
当期正味財産増減額		1,491,831	
正味財産合計			8,326,606
負債及び正味財産合計			12,369,266

(法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告」)

令和3年度 財産目録

令和 4年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 大分県砂防ボランティア協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
大分銀行普通預金	6,542,991		
売掛金			
委託業務未収金	5,728,100		
流動資産合計		12,271,091	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
工具器具備品			
プロジェクター	1		
模型3台	98,174		
有形固定資産計	98,175		
固定資産合計		98,175	
資産合計			12,369,266
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
報償費	3,229,060		
未払法人税等			
法人税等確定申告分	485,200		
未払消費税等			
消費税及び地方消費税確定申告分	328,400		
流動負債合計		4,042,660	
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			4,042,660
正味財産			8,326,606